

ワクチン接種に向けた取組状況

ワクチン対策チーム

総括責任者 総括情報部 副参事

1. V-SYS・補助金グループ（4名）
地域の卸業者との調整及びV-SYS対応、
専門的相談体制の確保に係る業務。
補助金に係る業務
2. 優先接種グループ（3名）
医療従事者向けワクチン接種体制の確保に係る業務。
3. 市町村支援グループ（3名）
住民向けワクチン接種体制の市町村支援に係る業務。

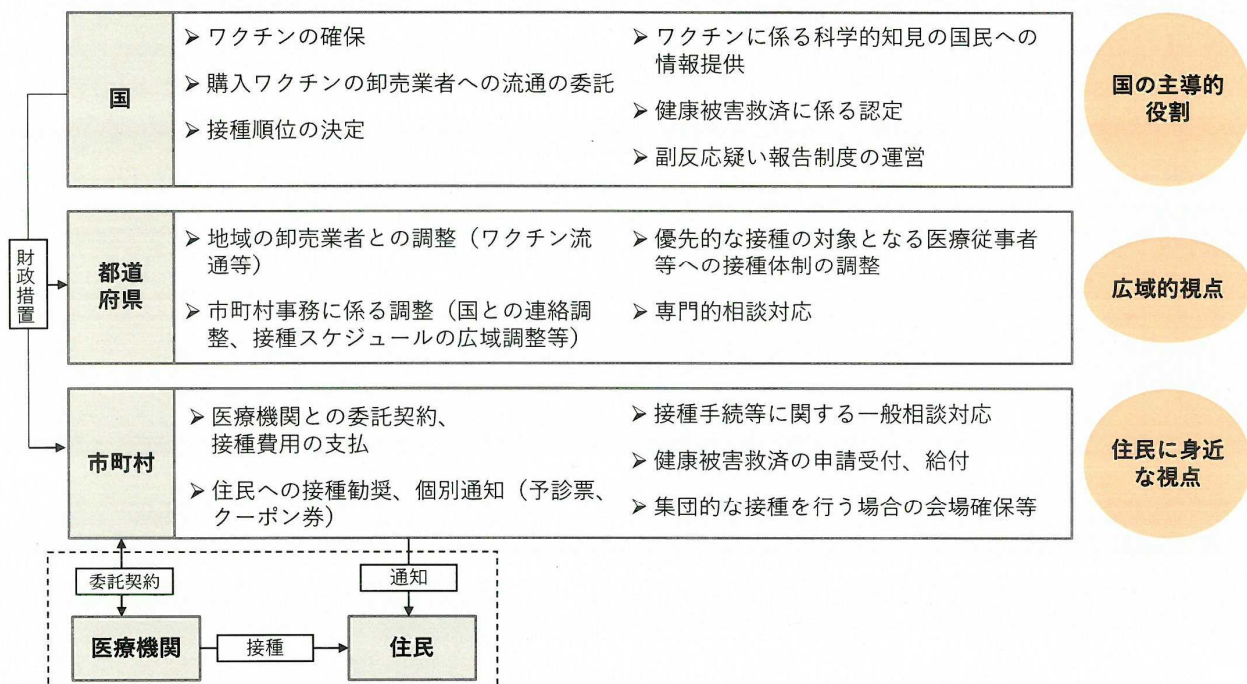
1

新型コロナウイルスワクチン接種に係る実施体制について

第10回新型コロナウイルス感染症対策分科会資料（改）

○国の主導のもと、必要な財政措置を行い、住民に身近な市町村が接種事務を実施し、都道府県は広域的観点から必要な調整を担うこととした。

（注）下図は予防接種法における接種の事務をベースとして、国の主導的役割を踏まえ作成。



接種費用は、全額国負担。体制整備補助金あり（沖縄県約4.400万見込み）

2

新型コロナウイルスワクチン接種体制

医療従事者向け
ワクチン接種

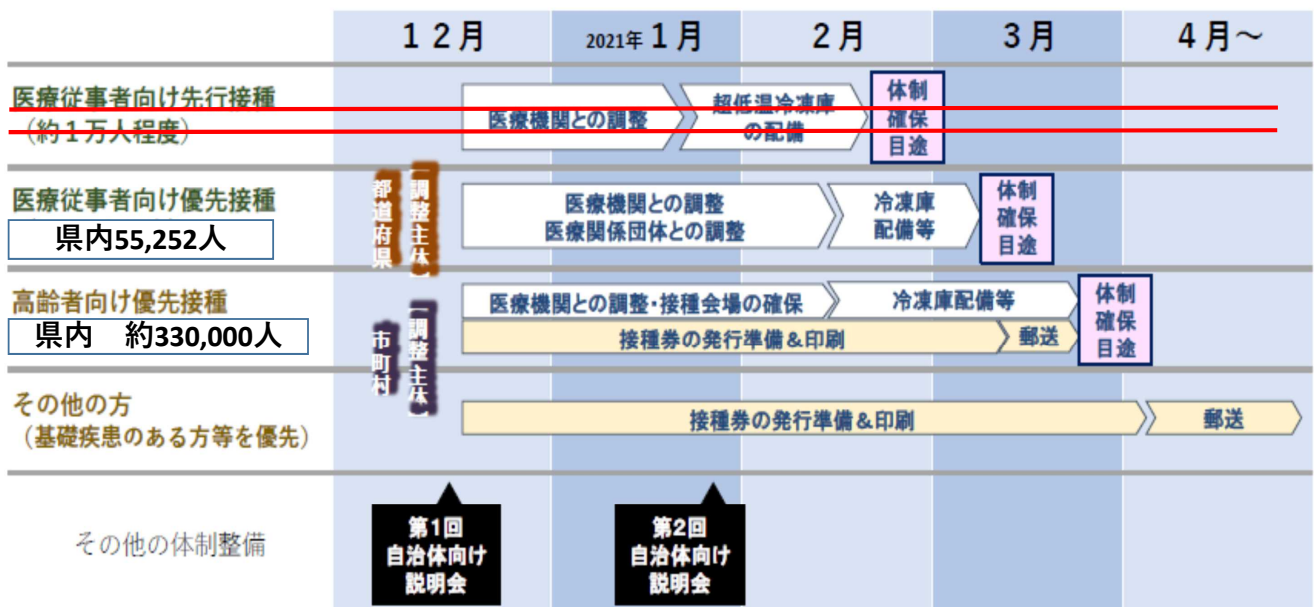
住民向け
ワクチン接種

接種開始時期	3月上～中旬	4月上旬 高齢者から開始
体制整備	県コロナ本部、県・地区医師会が県内医療機関等の協力を得て構築	実施主体の市町村が、地区医師会の協力の下体制構築 県が支援
接種場所	大規模病院（冷凍庫設置）や地区医師会等が設置の集団接種会場	各医療機関（個別あるいは集団接種）、市町村が設置した会場（集団接種）

3

新型コロナワクチンの接種体制の構築（スケジュールのイメージ）

- ワクチンが承認された場合に速やかに接種が可能となるよう、ワクチン接種の優先順位を踏まえ、都道府県・市町村と連携して、接種体制を整える。



4

医療従事者向けワクチン接種

対象者

医科医療機関の職員のほか、コロナ患者（疑いを含む）に対応する
歯科、薬局の職員、救急隊職員（離島等の消防団を含む）、
海保・自衛隊職員、保健所保健師等

接種場所	基本型接種施設 (ディープフリーザー設置)	連携型接種施設
規模	大規模病院	クリニックでも可
設置数	県内23か所	基本型1か所につき 数か所
ワクチンの保管方法	ディープフリー ザーを設置し保管 (約2か月間)	基本型で解凍し、 冷蔵の状態で移送。 5日以内に接種

ファイザー社のワクチン前提で作成

5

医療従事者対象ワクチン接種

- **基本型医療施設：23施設**
 - 北部2（県北、医師会病院）
 - 中部7（中部、中頭、中徳、琉大、沖縄、ハートライフ、中部地区医師会）
 - 南部4（南部医療、南部徳洲会、友愛医療、与那原中央）
 - 那覇市5（那覇市立、赤十字、大浜第一、沖縄協同、オリブ山）
 - 浦添2（浦添総合、牧港中央）
 - 宮古1（県立宮古）
 - 八重山2（県立八重山、石垣島徳洲会）
- **接種対象医療従事者数**（医療機関調査）
県全体55,252名（北部5,205、中部17,091、浦添4,626、那覇14,099
南部10,891、宮古1,618、八重山1,719）
- **連携型医療機関の調査**
可能 182施設（北部16、中部63、浦添14、那覇47、南部21、宮古13、八重山8）
検討中 141施設（北部14、中部39、浦添15、那覇47、南部20、宮古2、八重山4）

医療従事者向けワクチン接種

(処理済み)

接種対象数・連携型接種機関の意向調査
基本型医療機関（ディープフリーザー設置場所）の選定
離島での接種の基本的調整

(作業中)

県・各地区医師会と連携（2月4日まで）
連携型医療機関の選定（2月8日まで）
接種者のリスト作成（2月15日まで）

(今後の予定)

各所属別の接種場所の選定（2月15日まで）
接種スケジュール作成及び接種予定者への接種日時の伝達
（2月中）

7

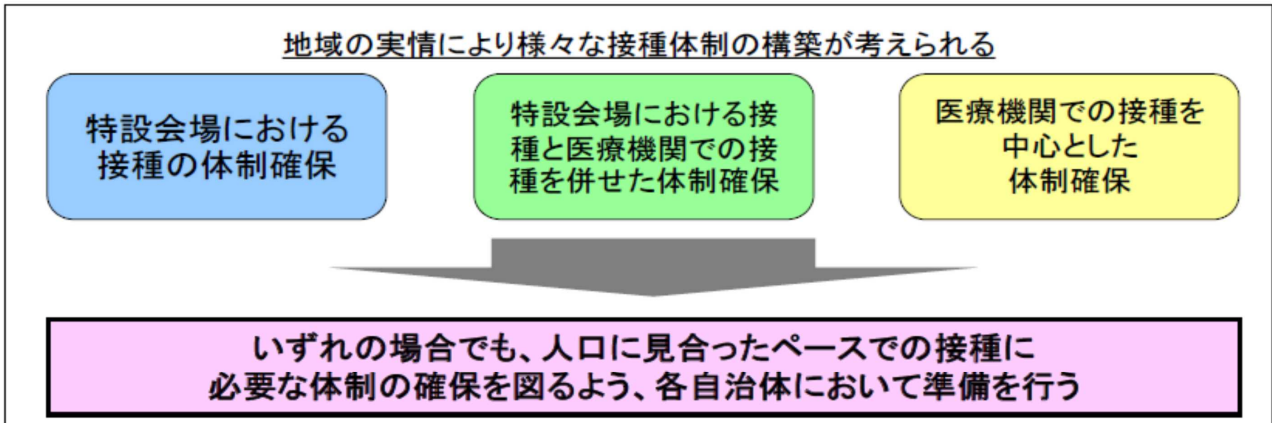
住民向けワクチン接種

優先順位

- ① 高齢者（65歳以上）
- ② 基礎疾患を有する者・高齢者施設の職員

接種場所	基本型接種施設 (ディープフリーザー設置)	サテライト型 接種施設
規模	病院及びクリニック	クリニック等
設置数	県内134か所 (最大)	基本型1か所につき数 か所(最大3か所)
ワクチンの保管方法	ディープフリーザー を配置し保管 各市町村に最低一台 は配置	基本型で解凍し、冷蔵 の状態で移送。 5日以内に接種

○新型コロナワクチンの予防接種の実施計画を各市町村において検討し、策定する。



※冷凍保存のワクチンについては、ディープフリーザーの配置場所を並行して検討する必要がある。

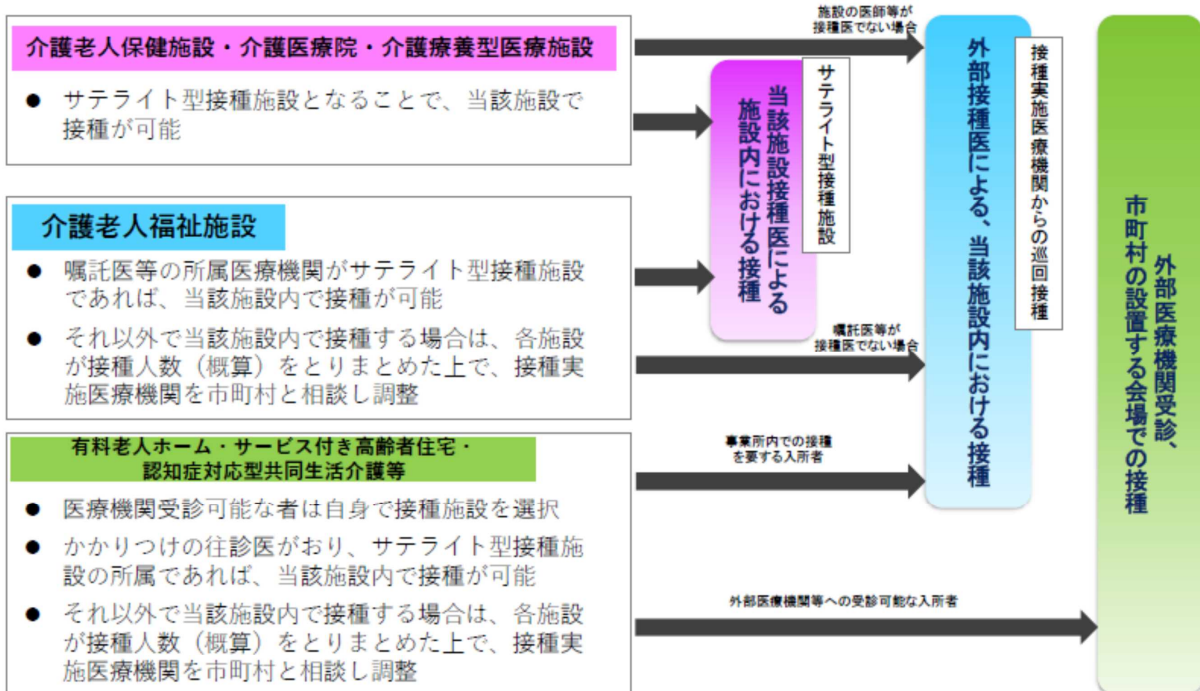
- ディープフリーザーは国で調達することから、各自治体の配置予定場所について、決定状況を毎月国に報告。
 - ・ 1月28日まで→少なくとも、2月設置分の配置場所について決定が必要
 - ・ 2月18日まで→少なくとも、3月設置分の配置場所について決定が必要
 - ・ 3月中旬まで→少なくとも、4月設置分の配置場所について決定が必要
- 注: 翌月以降設置分の配置場所については、決定している範囲で登録する(未定での登録も可能)。

3月に配置予定のディープフリーザー数 111台 (計134台)

9

高齢者施設の入所者への接種の進め方(概要)

● 高齢者施設の入所者への接種方法は、本人の選択又は施設が調整。標準的な実施方法は以下の通り。



注1) ディープフリーザーを設置するなどによりワクチンが直接配送され接種を行う医療機関を「基本型接種施設」、基本型施設から冷蔵でワクチンの分配を受け接種を行う医療機関を「サテライト型接種施設」という。
 注2) 巡回接種とは、接種会場への移動が困難な者等に対して、接種実施医療機関等が接種会場以外の場所に赴き、接種会場以外の場所において接種を行うことをいう。
 注3) 高齢者施設については、介護保険施設のほか、居住系介護サービス等を含むことを想定。
 注4) 全ての施設種別において、外部医療機関受診や市町村の設置する会場での接種は可能。

住民対象ワクチン接種

(処理済み)

県主催市町村への説明会（1月5日）
各市町村ディープフリーザー設置台数の通知
離島各村との基本的調整（南部、八重山、多良間）

(作業中)

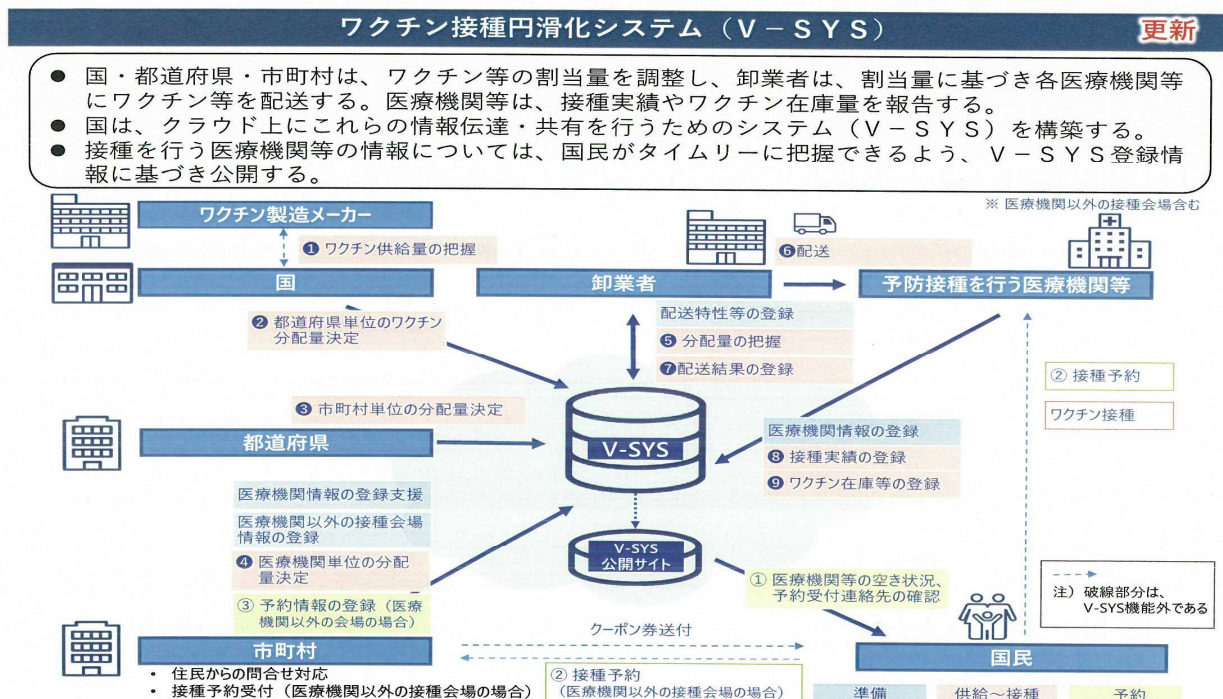
市町村との連絡会議（各地区単位）（2月2日まで）
各地区医師会との調整（2月中旬）
離島支援体制の構築（できるだけ早期に）

(今後の予定)

地区医師会と連携し各自治体の接種体制構築の支援
（基本体制の決定、基本型（ディープフリーザー配置施設の選定）、サテライト型接種施設の選定、集団接種会場の選定、接種スケジュール作成等）

11

関係機関での情報共有（ワクチン流通）



マイナンバーについては河野大臣が言及していますが未定です。
接種後、市町村での管理、自治体間での情報共有に使用？

12

営業時間短縮に対する協力状況に関する市町村見回り活動調査

1月29日時点

No.	市町村名	1/22以降の見回り活動実績	備考
1	那覇市	1月22日以降毎日見回り実施。泉崎地区、安里地区、栄町地区、久茂地地区、首里石嶺地区等で1~2割の店舗が営業を継続。特に松山地区は5割程度で、キャッチも多数。	消防車両の車載マイクによる感染拡大防止広報を実施
2	宜野湾市	消防、警察と合同(車、徒歩) 1月22日普天間地区見回り(9割協力) 1月27日真栄原地区見回り(9割協力)	
3	石垣市	1月22日、28日に美崎町エリアを見回り実施。ほぼ全ての対象店舗が協力	
4	浦添市	1月25日~28日の間、安波茶、大平(屋富祖入り口)、内間、経塚地区に車両巡回。 営業継続店舗あり。	
5	名護市	1月22日、25日、26日、28日に見回り実施。95~98%の店舗が協力	
6	糸満市	1月22日、26日の20時過ぎに飲食店等の見回り実施。93%の対象店舗が協力しているが、スナック等は開店時間前であったため未確認。1月23日市内繁華街・各公園等を巡回パトロール。22日は市長三役も参加。	
7	沖縄市	1月22日以降、土日を除き毎日見回り実施。22日・28日には市長と副市長を含め徒歩にて巡回。ほとんどの店舗が20時以降は閉めていたが、一番街・中央パークアベニューエリアでは1割程度の店舗が営業を継続していた。	飲食業組合、警察も協力
8	豊見城市	1月22日、23日、27日見回り実施。96%の対象店舗が協力。	27日市長、商工会会長による要請活動(瀬長島ウミカジテラス)
9	うるま市	1月22日以降毎日、商工会、社交飲食業協会、と連携し、エリアを分担して見回り実施。具志川地区、石川地区に営業継続店舗が数軒ある。	
10	宮古島市	1月22日、25日、27日見回り実施。ほとんどの店舗が協力しているが、4~6件が営業継続	
11	南城市	1月27日、28日見回り実施。9割程度の店舗が協力	
12	国頭村	1月22~24日、27日見回り実施。協力率100%	1月22日商店街等見回り。各店舗ヒアリング
13	大宜味村	1月22日、26日、28日見回り実施。全店舗協力。	
14	東村	1月22日、27日、28日に戸別訪問実施。全店舗協力	
15	今帰仁村	1月22日、24日、26日、27日見回り実施。	
16	本部町	1月22日見回り実施。 1月23日FMもとぶで協力呼びかけ	
17	恩納村	1月22日・26日に車両巡回実施。ほとんどの店舗が休業または時短営業。	
18	宜野座村	1月22日、25日、28日見回り実施。全ての対象店舗が協力。	
19	金武町	1月23日・25日・28日に車両巡回を実施。20時以降営業している店舗は見当たらない。	
20	伊江村	1月22日以降毎日見回り実施。 1月26日非協力店舗1店舗確認	

21	読谷村	1月22・23・24・27日車両にて目視巡回実施 期間中の時短実施率99%	
22	嘉手納町	1月22日～24日、26日、28日見回り実施。全ての対象店舗 が20時には閉店	
23	北谷町	1月23日、27日に見回り実施。 ほぼ全ての対象店舗が協力	美浜エリアは徒歩、その他 エリアは車両巡回
24	北中城村	イオンモールライカム内はライカムGMに依頼して1月22 日以降毎日の見回り実施。全60店舗協力。 ライカム以外のエリアは、1月25日、27日村職員と関係団 体が見回り実施	商工会、観光協会と協力 イオンモール沖縄ライカム GMへ調査協力依頼
25	中城村	1月22日以降毎日見回り実施。2～3店舗の遊興施設が営業 継続	1月28日営業継続店舗に立ち 入り、協力依頼
26	西原町	1月22日以降毎日車両巡回を実施。町内全域の飲食店は時 短営業要請で20時に閉店し、人どおりも減少していた。	
27	与那原町	1月22日・27日に繁華街等を見回り実施。約95%の店舗が 休業要請に協力しているが、一部店舗(ガールズバー、 キャバクラ)は協力に応じていない。	
28	南風原町	1月22日、25日、27日見回り実施。ほぼ全ての店舗が閉 まっている。電気が点いている店舗もあるが、営業して いるかは不明	
29	渡嘉敷村	1月25日対象店舗を戸別訪問。協力率100%	
30	座間味村	1月22日～28日の間、見回り活動実績無し。	
31	粟国村	1月22日以降、毎日対象店舗を戸別訪問。協力率100%	村長28日要請活動
32	渡名喜村	1月28日見回り実施。協力率100%	
33	南大東村	1月22日以降毎日見回り実施。協力率100%	
34	北大東村	1月22日以降毎日見回り実施。協力率100%	対象店舗数6
35	伊平屋村	1月22日以降、土日を除き毎日見回り実施。協力率100%	商工会、駐在所と協力
36	伊是名村	1月22日以降、日曜日を除き毎日見回り実施。協力率 100%	消防団、駐在所と協力
37	久米島町	1月22日以降毎日見回り実施。ほぼ全ての対象店舗が協力	商工会、駐在所と協力
38	八重瀬町	1月22日以降毎日見回り実施。協力率100%	22日は戸別訪問
39	多良間村	1月22日以降毎日見回り実施。協力率100%	対象店舗数8
40	竹富町	各離島地区の区長に依頼した。要請に協力しない対象店 舗無し。	
41	与那国町	1月22日以降毎日見回り実施。協力率100%	対象店舗数10

緊急事態宣言発出以降の感染状況等について

1. 県及び国の判断指標等の状況（1月31日時点）

No.	県(国)判断指標の項目	県		国	
		数値	警戒レベル	数値	ステージ
①	療養者数 (国:10万人当たり)	774人	第4段階	53.12人	ステージⅣ相当
②	確保済:病床占有率 (国:最大確保病床)	84.5%	第4段階	83.5%	ステージⅣ相当
③	確保済:重症者用病床占有率 (国:最大確保病床)	52.9%	第3段階	78.4%	ステージⅣ相当
④	直近1週間の新規陽性者数 (国:10万人当たり)	536人	第4段階	36.79人	ステージⅣ相当
⑤	感染経路不明な症例の割合	45.1%	第2段階	45.1%	ステージⅠ・Ⅱ相当
⑥	新規PCR検査の陽性率	5.0%	第3段階	5.0%	ステージⅠ・Ⅱ相当
⑦	入院1週間以内重症化率 (国:直近1週間と先週比較)	0.7%	第1段階	80人減	ステージⅠ・Ⅱ相当

2. 病床の確保状況

- 感染者の拡大を受けて、医療フェーズを5に引き上げ(1月14日)、425病床まで病床の拡大を図ることとしており、1月31日時点で420病床となっている。宮古地域については、入院病床がひっ迫しており、新たな宿泊療養施設の開設、自宅療養の開始等に対応している。
- 非コロナの一般病床利用率が94.0%と引き続き高い水準を維持しており、特に中部地域は100%前後で推移していることから警戒が必要である。

3. 重症・中等症の状況

- 重症・中等症の患者数の平均は、1月の第1週(1/2-1/8)67名以降、95名、129名、178名と急速に増加している。1/27には208名とこれまでの最多患者数を記録し、今週平均(1/30-1/31)も、182名と過去最多となっており、入院調整が困難になってきている。

4. 医療機関及び福祉施設での感染防止状況

- 経過観察を実施する施設数は、12月31日時点の10施設から1月31日時点には34施設に増えており、また、専門家派遣も12月の1施設から、1月31日時点で12施設と大幅に増えている状況にある。

5. 外出自粛要請の効果

- 位置情報ビックデータ分析ツール「KDDI Location Analyzer」により県内10カ所について12月第1週の21時時点进行分析した。
22時までの時短要請を開始して以降、▲5.8%(12/17・18)、▲14.5%(12/25～1/9)、▲21.5%(1/16・17)と、時短要請対象市町村の拡大に伴い抑制効果が出ており、緊急事態宣言を発出した1/22・23には、▲40.2%と大幅に減少している。
なお、一部、抑制効果が少ない地域もあるが、住宅と混在している地域であることが要因であるものと考えられる。

6. 飲食関連の感染状況(時短要請の効果)

- 本県の主な感染源である飲食関係の感染を抑制するため、12月17日より3市(那覇市・浦添市・沖縄市)、12月25日より5市(+名護市・宜野湾市)、1月12日より7市(+石垣市・宮古島市)にと段階的に対象地域を追加して時短要請を行った。
- 12月19日以降5日間は新規感染者数(1週間合計)が約170人と12月の最低水準を記録したが、その後、年末年始の人の移動や宴会等により、県内全体の感染状況は増加に転じている。
- 1月12日以降の7市は概ね減少傾向にあるが、時短要請を行っていない市町村での感染拡大や、県内全域で年末年始及び3連休頃の感染者が確認されていた。
- 年末年始時期の各種イベント等が重なる時期を考慮すると時短要請の効果はあったものと考えているが、感染拡大が続いていることから、1月22日より、県内全域を対象とし、また、これまでの22時までを20時までとするなど、要請内容を強化した上で、時短要請を行った。
- 県内全域の飲食関連の感染者数は、1月第1週(1/3-1/9)に111名が確認されて以降、88名、84名と高水準を記録していたが、1/24の週(1/24-1/30)は40名と大幅に減少しており、時短要請の効果が現れているものと考えられる。
なお、宮古島市は調査中が多数出ており、今後、増加する可能性がある。

7. 移入例の状況

- 1都3県(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)を中心に本土での感染拡大に伴い、年末年始にかけて移入例が増加し、1月5日～11日にかけて陽性者数64名・全体に占める割合が15%まで上昇した。
- 年末は、県外からの団体客によるクラスター(22名)等が主であったが、年始には成人式等に参加するための帰省者及び帰省者との親族間交流による県民の感染例が多数確認された。
- 1月8日に発出した緊急事態宣言地域との往来自粛要請により、移入例は減少に転じており、1月19日～25日の陽性者は22名、全体の4%まで減少している。

8. まとめ

- 12月29日に療養者数が第4段階(331名)に達して以降、徐々に療養者数が増加し、1月19日に745名と8月20日以来の700名台を記録した。新規感染者数など他の指標や県内の医療提供体制等を踏まえ、1月19日に県独自の緊急事態宣言(1月20日～2月7日)を発出した。
- 1月19日時点における指標は、療養者数745人、病床占有率88.2%、重症者用病床占有率41.2%、感染経路不明な症例の割合は47.9%、新規PCR検査の陽性率7.3%、入院1週間以内の重症化率1.1%となっており、1月31日の数値と比較すると新規感染者数(1週間合計)は減少するなど一定の効果はあるものの、全体的には依然として警戒が必要な状況にある。
- 上記「5・6・7」のとおり、県民への外出自粛要請、飲食店等への時短要請、及び県外との往来自粛要請の効果は現れているものの、飲食店等から家庭や職場、社会福祉施設等への2次感染、3次感染が広がっており、県内全体として引き続き警戒が必要な状況である。
- 1月29日に開催した専門家会議では、現在の感染状況を踏まえ、緊急事態宣言の延長との意見でまとまっている。また、現時点で飲食店等への時短要請を終了すると、再び感染拡大につながる可能性があるとして、時短要請延長の提案も出されている。
- 今後、経済団体等の意見交換を行う予定であり、これらの意見や引き続き感染状況や時短要請等の効果を分析し、2月4日前後に緊急事態宣言を継続するかどうかを判断するものとする。

推定感染源が飲食関係の市町村別陽性者数について
 (12月から1月30日までの約2ヶ月分(速報値))

(確定日ベース)

	11/29-12/5	12/6-12/12	12/13-12/19	12/20-12/26	12/27-1/2	1/3-1/9	1/10-1/16	1/17-1/23	1/24-1/30	計
那覇市	25	15	12	18	16	29	22	32	9	178
宜野湾市	5	2	3	3	1	5	3	3	0	25
石垣市	1	0	0	3	15	9	2	0	0	30
浦添市	9	8	2	4	3	13	9	2	3	53
名護市	9	7	16	7	9	6	5	1	3	63
糸満市	0	1	1	0	0	2	18	14	6	42
沖縄市	7	9	2	1	1	15	2	4	4	45
豊見城市	0	0	5	1	1	5	0	4	0	16
うるま市	3	5	0	1	0	1	4	5	3	22
宮古島市	1	1	1	5	1	4	3	6	9	31
南城市	1	2	0	0	0	8	6	3	0	20
北部保健所	2	3	4	10	0	0	0	0	0	19
中部保健所	2	0	2	4	2	4	4	3	1	22
南部保健所	5	0	2	1	1	6	10	7	2	34
他県	0	0	0	2	0	4	0	0	0	6
合計	70	53	50	60	50	111	88	84	40	606

割合	11/29-12/5	12/6-12/12	12/13-12/19	12/20-12/26	12/27-1/2	1/3-1/9	1/10-1/16	1/17-1/23	1/24-1/30	計
那覇市	36%	28%	24%	30%	32%	26%	25%	38%	23%	29%
宜野湾市	7%	4%	6%	5%	2%	5%	3%	4%	0%	4%
石垣市	1%	0%	0%	8%	30%	8%	2%	0%	0%	5%
浦添市	13%	15%	4%	7%	6%	12%	10%	2%	8%	9%
名護市	13%	13%	32%	12%	18%	5%	6%	1%	8%	10%
糸満市	0%	2%	2%	0%	0%	2%	20%	17%	15%	7%
沖縄市	10%	17%	4%	2%	2%	14%	2%	5%	10%	7%
豊見城市	0%	0%	10%	2%	2%	5%	0%	5%	0%	3%
うるま市	4%	9%	0%	2%	0%	1%	5%	6%	8%	4%
宮古島市	1%	2%	2%	8%	2%	4%	3%	7%	23%	5%
南城市	1%	4%	0%	0%	0%	7%	7%	4%	0%	3%
北部保健所	3%	6%	8%	17%	0%	0%	0%	0%	0%	3%
中部保健所	3%	0%	4%	7%	4%	4%	5%	4%	3%	4%
南部保健所	7%	0%	4%	2%	2%	5%	11%	8%	5%	6%
他県	0%	0%	0%	3%	0%	4%	0%	0%	0%	1%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※飲食関係の従業員も含めている。

※クラスター発生箇所等店舗箇所が分かる場合は該当市町村に計上

営業時間短縮要請による飲食関係の陽性者数比較について

1 12月17日（木）から営業時間短縮要請を行った市について

	11/22-12/16	1日当たり平均 (25日)		12/17-1/6	1日当たり平均 (21日)		1/7-1/21	1日当たり平均 (15日)		1/22-1/30	1日当たり平均 (9日)			
那覇市	86	3.44人	→	51	2.43人	29%減	→	67	4.47人	30%増	→	13	1.44人	58%減
浦添市	35	1.4人	→	13	0.62人	56%減	→	17	1.13人	19%減	→	4	0.44人	68%減
沖縄市	22	0.88人	→	7	0.33人	62%減	→	12	0.80人	9%減	→	5	0.56人	37%減

○那覇市は、年末は減少したが成人式に伴う宴会や親族集まりにより30%増加したものの、緊急事態宣言後、減少している。

○浦添市は、年始に営業時間短縮要請に応じていない店舗でのクラスター等で下げ止まっていたが、緊急事態宣言後、減少している。

○沖縄市は、年始に感染防止をしていないスナックでのクラスターにより下げ止まっていたが、緊急事態宣言後、減少している。

2 12月25日（金）から営業時間短縮要請を行った市について

	11/22-12/24	1日当たり平均 (33日)		12/25-1/6	1日当たり平均 (12日)		1/7-1/21	1日当たり平均 (15日)		1/22-1/30	1日当たり平均 (9日)			
名護市	38	1.15人	→	13	1.00人	13%減	→	9	0.60人	48%減	→	3	0.33人	71%減
宜野湾市	14	0.42人	→	5	0.38人	9%減	→	4	0.27人	37%減	→	0	0.00人	100%減

○名護市は、スナックでの発生が減少し、その後、居酒屋からの発生も減少した。緊急事態宣言後、さらに減少している。

○宜野湾市は、少しずつ減少し、緊急事態宣言後はゼロとなっている。（1/7-15に宜野湾市民が浦添市のスナックで感染した事例2有り）

3 1月12日（火）から営業時間短縮要請を行った市について

	12/25-1/11	1日当たり平均 (18日)		1/12-1/21	1日当たり平均 (10日)		1/22-1/30	1日当たり平均 (9日)		
石垣市	23	1.28人	→	5	0.50人	61%減	→	0	0.00人	100%減
宮古島市	6	0.33人	→	6	0.60人	80%増	→	13	1.44人	333%増

○石垣市は、年末にスナックでのクラスターが発生したが、1/8の県・市の呼びかけ以降飲食発生は減少し、緊急事態宣言後はゼロとなっている。

○宮古島市は、親族での会食において発生が続いており効果がまだ出ていない。緊急事態宣言後も増加している。

4 沖縄県全域の飲食関係陽性者数について（1週間単位）

	11/1-11/7	11/8-11/14	11/15-11/21	11/22-11/28	11/29-12/5	12/6-12/12	12/13-12/19	12/20-12/26	12/27-1/2	1/3-1/9	1/10-1/16	1/17-1/23	1/24-1/27
飲食関係	41	69	84	86	70	53	50	60	50	110	88	84	40
全体	160	216	269	282	286	238	169	220	242	437	486	610	543
飲食割合	26%	32%	31%	30%	24%	22%	30%	27%	21%	25%	18%	14%	7%

○陽性者数については、営業時間短縮要請による一定の抑止はあったが年始以降の成人式後の宴会及び親族集まりにより再度増加している。

○年始以降は、糸満市でスナック関連発生、南城市で親族集まり関連、うるま市で成人式関連が増加している。

○緊急事態宣言により、県内全域で減少傾向が見られるが、宮古島市においては増加が続いている。

市町村別飲食店の事業所数及び従業員数

No.	市町村名	飲食店(バー等を除く)		バー、キャバレー、ナイトクラブ		飲食店合計	
		事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
1	那覇市	2,179	13,655	980	2,789	3,159	16,444
2	宜野湾市	350	2,383	204	501	554	2,884
3	石垣市	411	2,038	129	356	540	2,394
4	浦添市	404	2,562	222	553	626	3,115
5	名護市	364	2,308	219	498	583	2,806
6	糸満市	217	1,274	106	241	323	1,515
7	沖縄市	554	3,610	402	938	956	4,548
8	豊見城市	160	1,211	19	42	179	1,253
9	うるま市	352	2,191	216	510	568	2,701
10	宮古島市	336	1,509	122	425	458	1,934
11	南城市	110	510	21	53	131	563
12	国頭村	26	74	17	35	43	109
13	大宜味村	10	28	-	-	10	28
14	東村	7	48	-	-	7	48
15	今帰仁村	56	182	8	22	64	204
16	本部町	125	477	30	76	155	553
17	恩納村	71	669	2	7	73	676
18	宜野座村	15	44	2	5	17	49
19	金武町	47	190	51	126	98	316
20	伊江村	36	70	17	32	53	102
21	読谷村	115	633	45	150	160	783
22	嘉手納町	67	313	44	72	111	385
23	北谷町	243	2,750	20	74	263	2,824
24	北中城村	112	1,201	-	-	112	1,201
25	中城村	33	321	3	10	36	331
26	西原町	97	704	16	38	113	742
27	与那原町	71	481	56	142	127	623
28	南風原町	114	1,214	17	41	131	1,255
29	渡嘉敷村	9	23	-	-	9	23
30	座間味村	14	31	2	4	16	35
31	粟国村	4	10	-	-	4	10
32	渡名喜村	2	2	-	-	2	2
33	南大東村	8	22	6	21	14	43
34	北大東村	3	7	2	6	5	13
35	伊平屋村	6	15	3	5	9	20
36	伊是名村	6	18	2	4	8	22
37	久米島町	37	163	23	69	60	232
38	八重瀬町	49	264	9	18	58	282
39	多良間村	4	7	1	2	5	9
40	竹富町	49	169	3	7	52	176
41	与那国町	17	48	5	10	22	58
	合計	6,890	43,429	3,024	7,882	9,914	51,311

外出自粛要請の効果について

(12月第1週との比較)

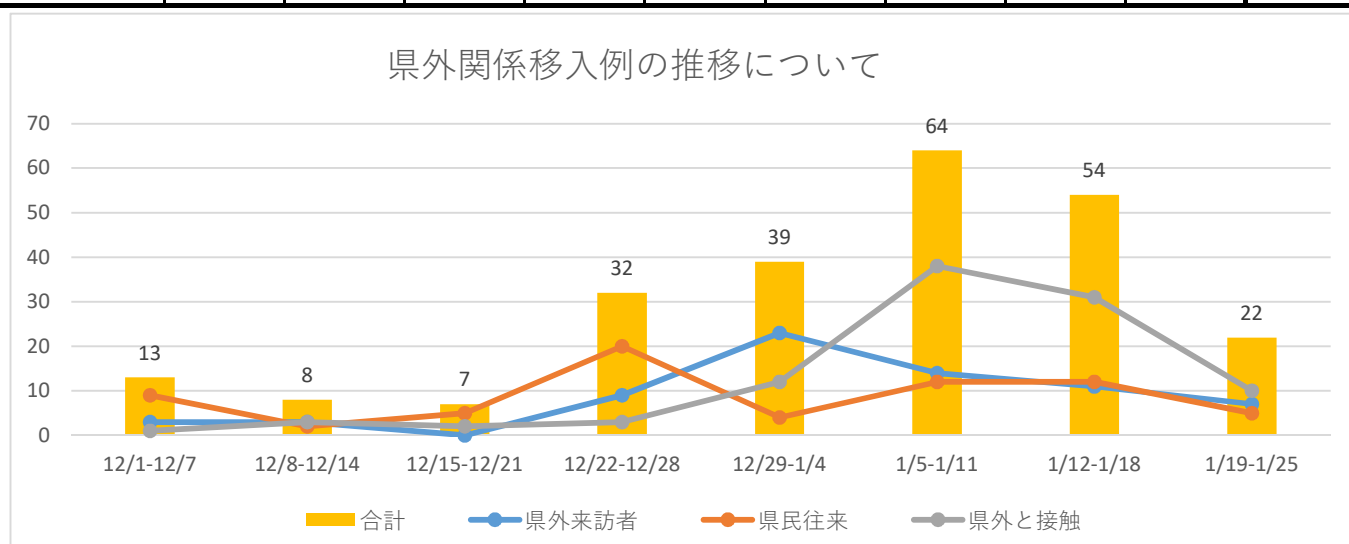
【繁華街エリア：12月第1週との比較：各金・土曜日21時時点】

No.	市町村名	地域名	要請開始日	22時までの時短要請			20時まで	備考
				12/17・18	12/25～1/9	1/16・17	1/22・23	
1	名護市	みどり街周辺	12月25日	▲ 7.3	▲ 37.3	▲ 28.6	▲ 56.2	
2	沖縄市	中の町・ゲート通り周辺	12月17日	▲ 7.0	▲ 11.6	▲ 15.2	▲ 29.2	
3	那覇市	松山周辺	12月17日	▲ 1.8	▲ 15.2	▲ 20.5	▲ 34.6	
4	〃	久茂地周辺	〃	▲ 0.4	▲ 13.0	▲ 36.1	▲ 50.1	
5	〃	てんぷす那覇周辺(桜坂・平和通り等)	〃	▲ 2.5	▲ 12.9	▲ 22.8	▲ 41.2	
6	〃	栄町周辺	〃	▲ 2.1	▲ 12.4	▲ 8.7	▲ 31.7	
7	浦添市	屋富祖周辺	12月17日	0.9	▲ 7.1	▲ 6.8	▲ 24.5	
8	宜野湾市	普天間周辺	12月25日	17.1	9.3	▲ 0.6	▲ 12.1	
9	宮古島市	西里通り・下里通り等周辺	1月12日	▲ 22.4	▲ 19.3	▲ 26.4	▲ 46.1	
10	石垣市	美崎町周辺	1月12日	▲ 32.0	▲ 25.3	▲ 49.6	▲ 76.4	
			計	▲ 5.8	▲ 14.5	▲ 21.5	▲ 40.2	

※ KDDI(KDDI Location Analyzer)のサービスに基づく資料

移入例の陽性者数の速報値について

	12/1-12/7	12/8-12/14	12/15-12/21	12/22-12/28	12/29-1/4	1/5-1/11	1/12-1/18	1/19-1/25	1/26-1/30 5日	総合計
県外来訪者	3	3	0	9	23	14	11	7	3	52
県民往来	9	2	5	20	4	12	12	5	2	52
県外と接触	1	3	2	3	12	38	31	10	1	59
合計	13	8	7	32	39	64	54	22	6	245
全体に占める割合	5%	3%	4%	13%	14%	15%	9%	4%	1%	7%
全体の発生者数	260	238	167	250	281	427	594	555	555	3,327
内1都3県	8	1	3	19	34	39	17	6	1	128
移入例に占める割合	62%	13%	43%	59%	87%	61%	31%	27%	17%	52%



※9月から11月までの全体の3% (N = 2187) と比較すると明らかに増加している。

※12月上旬は大阪府や福岡県、中旬は愛知県もあったが年末は殆ど首都圏関連である、

※年始からは首都圏に加えて大阪・愛知・福岡への帰省原因が増えている。

【参考：首都圏等の10万人当たりの新規陽性者数】

	12/1-12/7	12/8-12/14	12/15-12/21	12/22-12/28	12/29-1/4	1/5-1/11	1/12-1/18	1/19-1/25	1/24-1/30
東京都	21.91	25.22	30.81	37.34	46.01	90.75	75.17	56.03	45.08
神奈川県	12.45	15.95	20.27	30.49	33.01	55.87	66.27	45.94	31.44
埼玉県	13.46	15.45	17.05	22.25	23.64	40.8	40.03	33.86	25.72
千葉県	8.15	11.98	14.38	19.44	23.64	42.67	49.69	45.44	34.8
愛知県	17.58	18.32	18.6	20.78	19.3	31.5	23.96	19.98	16.29
大阪府	27.92	26.98	23.85	21.09	22.46	43.93	40.75	36.3	28.06
沖縄県	17.91	15.92	11.67	15.92	18.33	31.44	35.9	40.5	39.33
全国平均	12.21	14.11	14.82	17.99	19.56	35.75	33.16	26.18	20.28